

## コロナ禍における雇用維持支援のための民間企業からの出向者の受入れについて

令和3年5月26日  
役員会決定

琉球大学のコロナ禍における地域社会への貢献として、以下の「企業間人材マッチング事業」を活用し、民間企業からの出向者の受入れを実施する。

## 1. 企業間人材マッチング事業について

## (1) 実施機関

沖縄総合事務局、沖縄県、公益財団法人産業雇用安定センター沖縄事務所  
※実際のマッチングは、人材マッチング事業の委託事業者が行う

## (2) 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用の維持に苦慮している企業・業界の従業員、休業者等と、人手不足となっている企業・業界をマッチングし、出向等を行い、雇用の維持と失業防止につなげることを目的とする。

## (3) マッチングの流れ

- ① 送出し企業及び受入れ企業の双方が人材マッチング事業委託事業者に申し込む
- ② 人材マッチング事業委託事業者がヒアリングなどを実施
- ③ ニーズが合致する企業同士のマッチングを行う
- ④ マッチングした企業同士で、期間、処遇等を協議し、出向契約を締結する

## (4) 先行事例

沖縄県では20～30名程度の受入れが表明されている（別紙1参考）。

## 2. 本学での受入れについて

## (1) 概要

予定人数：若干名（2～3名）  
出向期間：出向元企業と協議し決定する（最長でも令和3年度末を限度とする）  
職種等：常勤の事務職員（定員外）とし、一般職員又は主任級とする  
適用規則：原則として本学の就業規則等を適用する

## (2) その他

出向者は、出向期間が終了した際には元の事業所に帰任することが前提となる。

担当：人事企画課 金城  
TEL：098-895-8025  
Mail：jnsen@acs.u-ryukyu.ac.jp

## 県における民間企業からの出向受入れについて

県では、新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用の維持に苦慮している企業があるため、出向等により雇用維持を支援する民間企業間の人材マッチング事業を令和2年11月から実施しているところです。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策の強化や緊急経済対策等に対応するため、県の業務においてもより多くのマンパワーを必要としており、民間企業の人材を即戦力として活用したいと考えています。

そこで、県においても当該マッチング事業を活用し、令和3年4月より民間企業からの出向を受入れることとしたのでお知らせします。

### 概要

- 受入人数：20～30名程度
- 職種：一般事務職
- 受入期間：令和3年4月～令和4年3月（臨時的任用職員等として順次採用予定）
- 受け入れ予定所属は、以下のファイルを参照ください。

**EXCEL** [民間企業からの出向受入予定所属（エクセル：14KB）](#)

- 県と民間企業とのマッチングは、人材マッチング事業の委託事業者が行います。（人材マッチング事業については以下のリンク先を参照してください。[商工労働部雇用政策課HP](#)）

### 関連リンク

- [新型コロナウイルス感染症対応休業者等マッチング事業について（商工労働部雇用政策課）](#)

### お問い合わせ

[総務部人事課](#)（代表）

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 行政棟5階（南側）

電話番号：098-866-2090

FAX番号：098-866-2033

沖縄総合  
事務局

沖縄県

産業雇用  
安定  
センター沖縄  
労働局

## コロナ禍における出向等による雇用維持のための支援策のご案内

**沖縄県内においても、出向を活用し雇用の維持を図り、  
従業員が出向先のスキルを学ぶ事例が出ています！**

## 1 企業間人材マッチング

沖縄総合事務局、沖縄県、公益財団法人産業雇用安定センター沖縄事務所（以下「マッチング実施機関」）及び沖縄労働局が連携し、企業同士のマッチングを支援しております。**(無料)**

マッチング実施機関が企業を訪問して案内しているほか、沖縄総合事務局HPにマッチング申込ページを設置しています。

**企業間人材マッチング申込ページ**

[http://www.ogb.go.jp/keisan/oshirase/20201120\\_01](http://www.ogb.go.jp/keisan/oshirase/20201120_01)

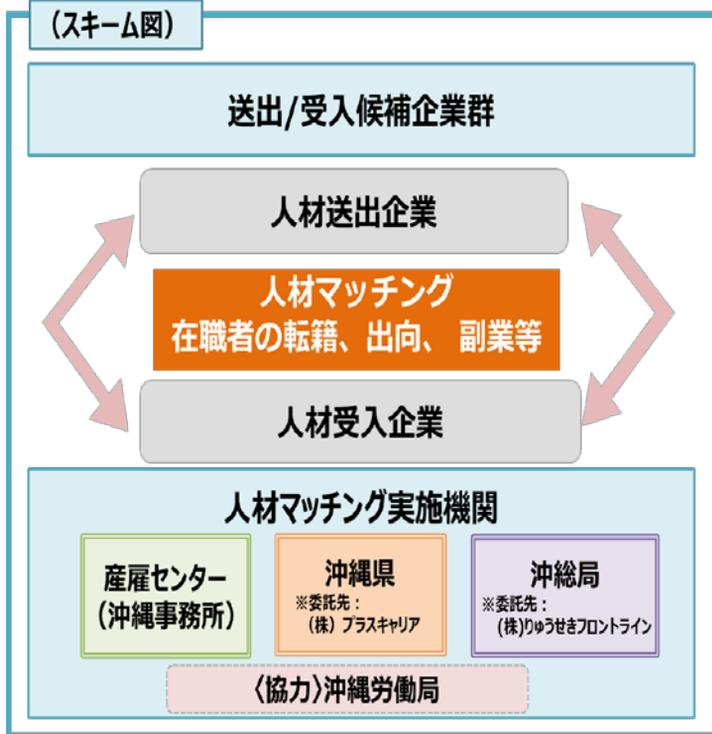
(申込ページお問い合わせ先)

沖縄総合事務局経済産業部地域経済課

098-866-1730

公益財団法人産業雇用安定センターは、経済・産業団体、厚生労働省との密接な連携をもとに、人材有効活用の観点から、失業なき労働移動を目指し、全国的なネットワークで出向・再就職に取り組んでいる公的機関です。 沖縄事務所 098-860-0750

(スキーム図)



## 2 産業雇用安定助成金の創設について

厚生労働省では、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動の一時的な縮小を余儀なくされた事業主が、出向により労働者の雇用を維持する場合、**出向元と出向先**の双方の事業主に対して助成する「産業雇用安定助成金」を創設しました。

## 【助成率・助成額】

○出向運営経費：最大9/10、上限額12,000円/日

○出向初期経費：10万円/1人当たり（定額） ※加算額5万円/1人当たり（定額）

※加算額については、出向元・出向先それぞれ要件があります。

(お問い合わせ先) 沖縄労働局雇用調整助成金相談窓口 098-868-4013

## 3 出向等について知りたい（セミナー動画、相談窓口）

## セミナー動画

※令和3年3月31日まで

“出向のススメ”と題し、専門家が出向のメリット・デメリットや注意点等をお伝えするセミナー動画を配信しています。**(無料)**

[https://www.haisai-p.com/company/seminor/seminar\\_com-201019/](https://www.haisai-p.com/company/seminor/seminar_com-201019/) 収録日：令和2年11月18日

(お問い合わせ先) 株式会社りゅうせきフロントライン（沖縄総合事務局委託先）098-875-4510

令和2年度地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業

## 相談窓口

出向に関する就業規則の見直しや雇用関係助成金など、雇用支援に関する事業者からの相談に専門家がアドバイスします。お気軽にご相談ください。**(無料)**

(お問い合わせ先) 沖縄県グッドジョブ相談ステーション 098-941-2044

沖縄総合事務局、沖縄県、産業雇用安定センター沖縄事務所の各マッチング実施機関が事業の説明に伺います。

沖縄総合事務局委託先 株式会社りゅうせきフロントライン 098-875-4510 **※令和3年3月31日まで**

沖縄県委託先 株式会社プラスキャリア 098-868-9339 **※令和3年3月31日まで**

産業雇用安定センター沖縄事務所 098-860-0750

## 4 沖縄県による民間企業からの出向受入

沖縄県では、新型コロナウイルス感染症の影響で、雇用維持に苦慮している企業の従業員の出向を受け入れます。

○受入予定人数：20～30人程度

○期間：令和3年4月から1年間（予定）

○職種：一般事務職（臨時的任用職員）

○給与：県の給与規定に基づき沖縄県が支給

※定員に達し次第募集を締め切ることがありますので、お早めにお問い合わせください。

（お問い合わせ先）株式会社プラスキャリア（沖縄県委託先） 098-868-9339

### 【企業間人材マッチングを利用するメリット】

- 雇用を維持しながら人件費の抑制と人材のスキルアップを図ることが可能
- 必要に応じて一時的に人材を確保できる
- 出向元と出向先の双方の企業は産業雇用安定助成金が活用可能

## 感染症の影響を受けた企業の在籍出向を活用した雇用維持の具体例

（産業雇用安定センターのHPより）

### 事例1

一般貸切旅客  
自動車運送業  
（観光バス）

インバウンドの外国人観光客の減少により観光バス運転手の雇用維持に苦慮。

一般貨物自動車  
運送業  
（トラック運送）

従来からの人手不足に加え、感染症により食糧品の衛生資材の運送やD I Y 関連商品の出荷が増加し、トラック運転手や倉庫関連の人材確保が急務。

### 事例2

旅館・ホテル

観光客の減少により、接客、調理担当の従業員の雇用維持に苦慮。

医療機関（病院）

病院内の感染防止のため、来院者案内のほか防護服やフェイスシールドの製作等で人手が必要。また、調理資格がある方は即戦力として大いに期待。

### 事例3

レストラン

営業自粛により休業しているが、自粛解除後を見据えて、調理師の雇用維持を図りたい。

食料品小売業  
（スーパーマーケット）

バックヤードでの食材の調理が繁忙を極めており、即戦力の人材確保が急務。